



 **FUSE** ×  光産業創成大学院大学

守りから攻めの事業承継へ 浜松型スタートアップの 新しい形

2025年7月16日(水)

時間：18：30－20：00

費用：参加費無料

会場：Co-startup Space & Community FUSE

定員：会場参加は先着 50 名

又はZoomオンライン参加



講演内容

浜松市は、全国でも有数のスタートアップ支援体制を有すると同時に、世界に誇る“ものづくりの町”としての顔も持ちます。FUSE 様と光産業創成大学院大学(GPI)は、この地域におけるイノベーションの土壌をより深く耕すため、スタートアップに果敢に挑戦する人材の発掘・育成、そして地域エコシステムの創出を目指して、これまで2年間にわたり本フォーラムを開催してきました。

その過程で私たちは、浜松ならではの興味深い現象に気づきました。一製造業の事業承継を担う若い後継者たちが、ただ事業を守るのではなく、その転機をチャンスと捉え、スタートアップや新規事業に挑戦しているのです。

実際、私たちは GPI への入学を通じて、事業承継を単なる「守り」ではなく、「攻め」一すなわち、スタートアップを新規事業創出への踏み台として活用する若き後継者たちに出会ってきました。そこには、浜松ならではの新しいスタートアップの姿が見えてきています。このような動きは、経営者の高齢化や後継者不足が深刻化する中で、地域産業の継続と成長の両立を可能にする、有望な地域モデルのひとつです。

今年は、こうした潮流に焦点をあて、「守りから攻めの事業承継へ」をメインテーマに掲げ、全4回のフォーラムを開催します。第1回では、実際に製造業の事業承継をきっかけにスタートアップや新事業に踏み出した3名の若手経営者をお招きし、リンクウィズ株式会社創業者・吹野豪氏をモデレーターに迎えて、「事業承継 × スタートアップ × フォトニクス」→「事業の進化」という視点から、実践者たちの声を通して浜松型スタートアップの未来像を描き出したいと思っています。

パネラー



(株)アルプスエンジニアリング
代表取締役
(株)ナノプロセス 代表取締役
刀原 寛孝



芝原工業株式会社
代表取締役 芝原 利幸



丸紅株式会社
浜松支店 支店長 荒田 晋



リンクウィズ株式会社
代表取締役 吹野 豪

モデレーター

◆(株)アルプスエンジニアリング 代表取締役 (株)ナノプロセス 代表取締役 刀原 寛孝
2019年に父である先代から代表取締役を承継し二代目社長に就任。歴史と技術を大切にしながら半導体分野への進出など積極的な挑戦を推進。2025年50周年を迎え次の50年に向けた持続性を持った企業活動を目指している。

◆芝原工業株式会社 代表取締役 芝原 利幸
1975年生まれ。町工場の三代目として育ち大学で経営工学を学んだ後、大手メーカー勤務を経て2003年に芝原工業へ入社。「ものづくりと人づくりで新しい明日をつくる」を掲げ、職人技と最新技術の融合による製造革新に挑み、それを基盤とする教育体制の構築にも取り組む。レーザやロボットを活用し、次世代のものづくりを牽引している。

◆丸紅株式会社浜松支店 支店長 荒田 晋
1992年東京工業大学大学院理工学研究科で分子軌道論を専攻した後1994年丸紅株式会社入社。当初アパレルに配属され98年に中国駐在。中国ではユニクロの担当となり、上海のドイツ企業製フリースを紹介したところ大ブームに。2000年に帰国し新設された電子材料部に配属、主にディスプレイ・半導体分野で韓国・台湾・中国の新市場の立ち上がりの中で、市場分析を行いつつ、数多くの新興起業と取引を行い01ビジネスを立ち上げ。

◆リンクウィズ株式会社 代表取締役 吹野 豪
1982年生まれ。浜松の電機メーカー勤務後、米国玩具メーカーで世界初のラピッドプロトタイプング製品開発に従事。2012~2015年に浜松の3D CAD企業で事業再生・新規事業開発を担当。設計と現場のギャップに着目し、産業用ロボットによる「人の業」の継承を目指し、2015年にリンクウィズ(株)を設立。経産省「始動 NextInnovator」シリコンバレー派遣選抜メンバー。

アクセス

Co-startup Space & Community FUSE
静岡県浜松市中央区鍛冶町100-1
ザザシティ 浜松中央館 B1F

問合わせ

Mail : info@fuse-hamamatsu.jp
担当 : FUSE / 神村

申し込み

詳細・お申込みは
こちらから →

